

## 4月の家庭学習教材について

4年担任

現在までに4月中の家庭学習教材について、お問い合わせがあった内容をまとめました。  
教材について分かりにくい箇所や間違いなど、多数あったことお詫び申し上げます。また、お子さんにも、お家の方から内容を説明していただくとありがたいです。どうぞよろしくお願い致します。

### 【国語】

#### ・春のうたワークシート

→「休校中の家庭学習課題」の一覧表には載せてありましたが、プリントはありませんでした。申し訳ございません。

### 【算数】

#### 《次へのステップ》

#### ●1 九九を見なおそう

1. 答えにのっている式の意味を説明します。

6こ入りが16箱あるとすると、

$$6 \times 16 = 96$$

キャラメルは96こになります。

でも、問題では「全部で110こ」となっています。

そこで、何こたりないかもとめます。

$$110 - 96 = 14$$

14こたりないとわかります。

8こ入りと6こ入りのちがいは、

$$8 - 6 = 2$$
で、2こです。

さっきたりなかった14こを、2こずつにわけると

$$14 \div 2 = 7$$

つまり、8こ入りが7箱になります。

$16 - 7 = 9$ で、6こ入りが9箱です。

**ほかの考え方でもOKです！**

2. 解答が間違っていました。申し訳ございません。

図をかくとわかりやすくなります。



式  $10 \times 6 - 5 = 55$  (6本全体の長さー重なる部分5かしょの長さ)

または、

$$9 \times 5 + 10 = 55$$

(重なる部分をひいた1本の長さーはじの1本の長さ) など

答え 55cm

●2 時こくと時間の もとめ方を考えよう

5. 考え方を説明します。

まず、日本と北ヨーロッパそれぞれの昼間の時間を考えます。

<日本>

19時3分から、4時33分をひきます。

3分から、33分はひけないので、19時から1時間(60分)かりて、60分として考えます。

$$63-33=30$$

1時間かしたので、

$$19-1=18$$

$$18-4=14$$

昼間の時間は、14時間30分になります。

<北ヨーロッパ>

23時4分から、1時54分をひきます。

4分から、54分はひけないので、23時から1時間(60分)かりて、64分として考えます。

$$64-54=10$$

1時間かしたので、

$$23-1=22$$

$$22-1=21$$

昼間の時間は、21時間10分になります。

日本と北ヨーロッパの日の出ている時間が分かったのでちがいを考えます。

21時10分から、14時30分をひきます。

10分から、30分はひけないので、21時から1時間(60分)かりて、70分として考えます。

$$70-30=40$$

1時間かしたので、

$$21-1=20$$

$$20-14=6$$

昼間の時間のちがいは、6時間40分になります

●3 長さをはかろう P12

1. 問題が分かりにくかったので、直します。

「買い物に行こうとして、家を出て店に向かって250m歩き、**と中、ポストに手紙を出しました。**ました。~~さいふをわすれたと思い、もどりましたが、と中で持っていることに気がついて、~~ **さらに、**店まで800m歩き、買い物をして家にもどりました。何m歩きましたか。」

●5 大きい数の計算を考えよう

③問題のれいの書き方に、わかりにくいところがありました。

②の3つの数について

→②の答え(693)について、①と②をくりかえします。

6,9,3 を使った大きい数…963

6,9,3 を使った小さい数…369

なので、 $963 - 369 = 594$

5,9,4 を使った大きい数…□

5,9,4 を使った小さい数…○

□ - ○ = △…

というようにくりかえすと、答えがある数になったところで、同じ式がくりかえされます。どんな数でも同じ答えになります。

【総合】

・自己紹介

→左上の大きな口の中には、何も書かなくてよいです。登校後、そこに写真を貼ります。

もうすでに、似顔絵など描いてしまっている方もご安心ください。掲示方法を工夫いたします。

---

【おうちの方へ】

●5 大きい数の計算を考えようの③について、なぜそうなるのか？と不思議に思われたおうちの方もいらっしゃると思います。4年生には少し難しい内容なのですが、もしご興味がありましたら補足として読んでみてください。

百の位を a, 十の位を b, 一の位を c とおくと、

$$100a + 10b + c - (100c + 10b + a)$$

$$= 99a + 99c$$

$$= 99(a + c)$$

つまり、つくった2つの3桁の数同士を引くと、必ず99の倍数になるといえます。こ

の問題での99の倍数は、3桁の整数なので、  
198,297,396,495,594,693,792,891のいずれかになります。

初めに作った数で計算した結果が、

①198か891のとき

$$981-189=792$$

②297か792のとき

$$972-279=693$$

③396か693のとき

$$963-369=549$$

④495か594のとき

$$954-459=495$$

となります。

①～③までは、答えが元の数字と異なる数字の組み合わせになりますが、④は495という同じ数字の組み合わせになるため、同じ計算の繰り返しになります。選んだ3桁の数字によってスタートは変わりますが、①→②→③→④→④→④…という順番で計算が展開していきます。

以上となります。さらにご不明な点がございましたら、電話等で遠慮なくご相談ください。